

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

事業所名	こっこんオルタ		
保護者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日		
保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 5
従業者評価実施期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日		
従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
事業者向け自己評価表作成日	2026年4月30日		

## 分析結果

	事業所の強み（ ）だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフ間の連携と役割分担ができてきている	子どもたちのその日の様子等を前回以前の様子を参考にしながら話し合い、スタッフそれぞれの意見や視点を大事にしなが ら連携を深めている	定期的に会議を行い、より一人一人の意見を大事にしなが ら、支援へ活かしていく
2	集団運動やサーキット運動の内容は1か月に1回で変更し、楽し んで取り組んでもらっている 跳び箱・縄跳び・マット運動・鉄棒などの課題運動に挑戦す る機会を多く取っている	毎月のテーマに沿って、大道具・小道具の自主制作をし、視 覚的にも楽しめる工夫をしている 課題運動に楽しんで挑戦できるように、自作の課題シートに クリアしたらシールを貼っていく等の工夫を行っている	その時々流行りを取り入れて、興味を持って参加してもら えるようにしているので継続していく
3	保護者さんからの相談を親身になって聞いている	相談されたことをスタッフ間で話し合いをして、その都度考 える時間を設けている	SNSや連絡アプリを使って、電話対応よりもこまめに相談で きるようにしている

	事業所の弱み（ ）だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流	小規模事業所のため人員や時間が不足している	業務効率を改善して、時間に余裕を生んでいく
2	家族支援の充実	モニタリング等の際や、相談を受けた場合に個別での対応で 時間的に手一杯になってしまう	ニーズがあれば、定期的にイベントとして実施できるように 計画を立てて業務時間を調整する
3	マニュアル等の情報開示	周知の方法がわかりづらい	新しく導入しているアプリの掲示機能を活用する